

英語ライティングB Writing B

薬：K2-12121MY、生命：K2-12121MS

素養科目 1、2年／後期 1単位 選択科目

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・言語学研究室)

授業担当者 A組：前田 有伊子(非常勤講師)、B組：刑部 昂(非常勤講師)、C組：ソーステン・D・ミヒヤラク(非常勤講師)

■教育目的（各クラス共通）

日常的な手紙や E-mail の書き方から英文エッセイまで、文法、語彙の増強、パラグラフライティングなど総合的な英語作文能力を養う。【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標（各クラス共通）

1. 英語の文章(段落)構成に関する知識を身につけ、論理的な展開の英文エッセイを作成できるようにする。(知識、技能)
2. E-mail や Fax、および、英文の手紙等に特有の形式を習得する。
3. 文法、語彙・語法等知識の確認を行い、できるだけわかりやすい英文の作成方法を身につける。(知識、技能)

■授業内容

A組 前田 有伊子(非常勤講師)

日本語の英訳ではなく、英語で文章を組み立てる方法を学びます。メールや SNS といった身近な場面での情報発信から論文作成の基礎までを視野に入れ、さまざまな状況で適切な文章表現ができるようにしていきます。基本的な文法事項のほかに、日本語と英語の違いについても理解し、英語で思考する力を身につけることを目指します。毎回の授業において自身の考え・主張を整理する練習を行い、適宜ライティング課題に取り組んでもらいます。教員からのフィードバックに加え、学生同士で検証を行うことで、全体でのレベルアップを図りましょう。

準備学習（予習・復習）：予習：教員の提示するテーマに対し自身の考えをまとめて(英語/日本語どちらでも可)、授業に臨むこと(30分)。

復習：ライティング課題に取り組むこと。授業内容、教員からのフィードバックを参考に、常にブラッシュアップを意識すること(60分)。

授業形態：課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：課題に教員からのコメントを付してフィードバックを行います。成績は、授業での積極的な発言・質問(20%)、課題(40%)、期末試験(40%)で評価します。

教科書：特になし

B組 刑部 昂

パラグラフを構成する様々な要素を学びながら、英語で文章を組み立てるために必要な知識を身につけていきます。また、例となる英文のエッセイの読解を通して、基本的な語彙や文法の確認も適宜行なっていきます。本授業における最終的な目標は、大きめのパラグラフを書けるようになることです。それに向けて、授業内あるいは授業後にライティング課題を行ってまいります。

課題だけでなく教科書の英文読解にも必要となりますので、毎回辞書を持参してください。

準備学習（予習・復習）：予習：辞書を用いつつ教科書の英文に目を通しておくこと。

復習：与えられたライティング課題を行うこと。また返却されたライティング課題のフィードバックを確認し、リヴァイズすること。

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：課題には添削のフィードバックを行います。

成績は、授業態度・課題 60%、期末試験 40%で評価します。

教科書：『Improving Your Writing』佐藤寧／J. ケビン・バーデン／佐藤裕美 著(南雲堂)(ISBN：4－523－17363－X)

C組 ソーステン・D・ミヒヤラク(非常勤講師)

This course is designed to have you build your confidence writing simple, logical paragraphs.

The weekly classes follow a top-down approach that teaches you how to analyze paragraphs and begin writing your own paragraphs right from the start. Each weekly unit pays attention to sentence and paragraph structure, as well as the logical presentation of ideas, while increasing in paragraph length from unit to unit.

Homework will be assigned by the course teacher and should be completed before the next lesson. The submitted assignments will be corrected and returned to the students with comments. You will receive weekly feedback by e-mail. The classes will be conducted online so it is important that you follow directions and complete every assignment on time.

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：レポート 50%、期末試験 50%

教科書：『Real Writing: From Structured Paragraph to Complete Essay.』(川崎真理子他)南雲堂、2019年。

All other activity material will be provided by the course teacher.